



偉人の言葉

メモしなくても覚えているような思いつきは大したものではない。メモしないと忘れてしまうような着想こそが貴重なのです。 福井 謙一(ノーベル化学賞受賞者)

高校生にもわかる相対性理論入門

国立大学法人琉球大学理学部物質地球学科物理系・准教授 前野 昌弘 氏

球陽SSH講座 物理分野

科学の大切さや科学技術の
果たす役割意義を感じてもらいたい。

9月14日(金)に球陽高校ラボ室1・2で球陽SSH講座の物理分野が行われました！講師の方は、国立大学法人琉球大学理学部物質地球学科物理系・准教授の前野昌弘氏です！今回は、高校生にもわかる相対性理論入門という演題で御講演して頂きました。参加した生徒約20名でした。

講座では、物理の、というよりは科学全体の発展において、それまで「常識」だったものが実は正しくなかった、ということが何度も起きているということの説明から始まりました。相対論の中でも、特殊相対論(1905)と一般相対論(1916)があり、世間で難しいと言われているのは一般相対論の方で、今回は「特殊」相対論についてを、難しい数学も使わず図で説明して頂きました。物理の世界の上で「相対的」とはどういう意味なのかということ、「それでも地球は回っている」と言ったガリレオの時代にさかのぼり、説明して下さいました。スライドを使ったり、身体を使ったり、一人一人に配布されたタブレットを使って分かりやすく教えて下さいました。

最後に、前野先生の好きなアインシュタインの言葉を教えて頂きました。「ある人が”あなたは どうしてこんな凄い事ができるんですか？”という質問をされて、『私が賢かったからじゃない。私はずっと問題のそばにいた。それだけなんだよ。』と答えたそうです。アインシュタインは本当は賢い方なのに、こういう言葉を残しているところが好きだということをおっしゃっていました。



次回球陽SSH講座のお知らせ

生物分野になります！
♪(^.^)♪

日時：平成30年9月28日(金) 14:00～(120分程度)
場所：ラボ室1・2
準備する物：筆記用具、メモ帳